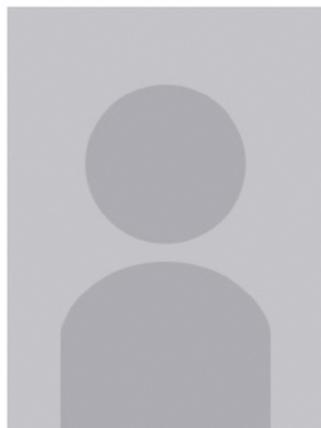




医師不足地域を支える医師



下田メディカルセンター 荒岡 浩介 先生

私は、伊豆半島南部の下田市にある下田メディカルセンターで、3年ほど前から内科医として診療を行っています。

下田市がある賀茂医療圏は、静岡県内の2次医療圏の中で最も医師が少ない地域であり、病院数は4病院、そのうち、一般病床があるのは3病院で、他病院とも連携しつつありますが、この地域の急性期医療のかなりの部分は当院が担っています。

伊豆半島は、東京圏からの観光客が多く、また、県都の静岡市よりも東京への利便性もよいことから、僻地ではないという幻想を抱いてしましますが、やはり、実際は僻地であると私は思っています。

このような地域ですので、当院では、1人の医師が、いろいろなことを幅広くやっています。私は内科医として、血液疾患から癌まで何でも診ており、かつて東京都内の病院で、24時間で28台の救急搬送患者のファーストタッチを行い全部診断をつけて各科に振り分けることを行っていた経験が活かしているのではないかと思います。

当院に勤務していただくには、少し経験を積んでからでないと大変ですが、東京都や神奈川県から、若い方が1か月程度の研修に来ることがあり、1か月の間に、当直にも3～4回入り、外科のオペ室にも多く入り、内科の新患も診るとか、バリエーション豊かなメニューの研修で、皆さん満足しているようです。

下田は、魚もおいしく、マリンスポーツやスカイスポーツもできます。1人で何でもやってみようという方、短期研修をご希望の方は、是非、当院に来てください。そして、他の地域で研鑽を積んで、独り立ちした後、当院に勤務していただけることを願ってます。